



# びわ湖

第5号

碧く澄んだマザーレイクびわこ  
我が法人会も澄んだ心で躍進します！

## 新春を寿ぎ謹んでお喜びを申し上げます

### 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。会員各位  
ちた初春をお迎えになられたこととお喜び申し

倫理法人会は昨年8月、設立から27年目  
祝賀会が11月9日、東京品川のグランドプリ  
開催され、当県からも役員19名が参加い  
の現状は日を追って悪化を辿っており、倫  
今、正にその真価を問う時がきた。10年後  
ことに貢献しようと呼びかけられました。

当県も今年7月29日にびわこ湖北倫理法  
達成し、丸山敏秋理事長を迎えて皆様と共に  
ご協力を切にお願いする所存です。



必ずやるぞ！

におかれましては、平成20年の明るく希望に満  
ちます。

にして目標であった5万社を達成し、その  
ンスホテル新高輪 国際館パミールにて  
たしました。丸山敏秋理事長は我が国  
理の普及こそが世を救う原動力である。  
は10万社を目指して更に日本をよくする

人会の設立に合わせて県全体で550社を  
お祝いする予定です。会員の皆様のご理解

■滋賀県倫理法人会 会長 河村 益孝

# 滋賀県倫理法人会 7月29日 550社達成

## 丸山敏秋理事長 記念講演



びわこ湖北倫理法人会設立  
滋賀県550社達成記念式典

7月29日（火）挙行 **目標100社**  
現在37社

彦根市倫理法人会  
6月27日（金）開催

**目標105社**  
現在42社

## 倫理経営講演会 開催日程 決まる！

びわこ湖東倫理法人会  
5月21日（水）開催

**目標105社**  
現在57社

びわこ湖南倫理法人会  
4月14日（月）開催

**目標135社**  
現在88社

大津倫理法人会  
3月13日（木）開催

**目標105社**  
現在59社

# 283社

（平成19年12月20日現在）

## 視察研修旅行

平成19年10月14日・15日

### 滋賀県

滋賀県倫理法人会の平成19年度研修視察旅行は10月14日と15日の二日間、能登金沢方面にて行われ滋賀県内の五単会の会長5名を含む26名が参加しました。

おもてなし日本一の加賀屋、昨年日本一のモーニングセミナーに輝いた七尾市倫理法人会と「日本一に学ぶ旅」でした。

また、七尾市に倫理法人会立ち上げの企業のひとつである加賀屋も含めていずれも会員企業のどんたくアスティ店、村昭繊維興業(株)、うまいもん横丁も見学しましたが、これらも日本一の企業に負けないすばらしい企業経営を行っておられました。

七尾市倫理法人会の会長と専任幹事のお二人はご多忙の中ほぼ一日中案内役を買って出て頂きました。ここにも日本一の秘密を発見したようでした。

初めて参加された経営者のひとは「経営にすぐ生かされるヒントが多くあった」と目を輝かして感想を述べていました。



滋賀県倫理法人会 研修委員長 木谷 陽介

## 視察研修旅行に参加して

倫理法人会研修旅行にて、石川県の加賀屋・七尾市倫理法人会・スーパーどんたく・村昭繊維興業(株)とまわらせていただきました。

(株)加賀屋では、加賀屋会長小田様に「おもてなしの心」と題して、社員教育体制と品質管理・クレーム管理・自社への誇りについて講演していただきました。特に自分が勉強になったと感じた点は、「教育は繰り返しである」という点と、「どこにも負けない売り、他にはできない売りを持つこと」という点です。

教育は繰り返すことにより身についていくものであるし、徹底したものになっていくと思いました。また、自社しか出来ない売りを持つことによって、自社への誇りを持つことが出来ると思いました。

講演後に、従業員の方々の徹底した接客ぶりを目の当たりにし、また従業員の方との会話の節々にも教育の徹底ぶりが見られ、講演の説得性をより感じました。

七尾市倫理法人会モーニングセミナーでは、(株)大和ハウス工業中村様の講演をお聞きし、「目標はスローガンではなく、必達数字である」「目標とは予測にムリを加えたもの」等、今後の計画・方向性を考えていく上で、参考になる点は多くあったと思います。

村昭繊維興業(株)では、製造業として、「どの機械を購入するか」「どういう勤務体制で生産していくかが非常に大事であり、誤る事のできない選択を問われるのだな」と思いました。

最後に、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。今回学んだことを今後の職場で活用していきたいと思えます。



村昭繊維興業(株) 会社見学

日本興産グループ 徳永 剛

滋賀県倫理法人会通信

## 能登・七尾方面研修旅行に参加して

1日目は、今回の宿泊先で七尾倫理法人会会員企業の和倉温泉加賀屋の小田禎彦会長に「おもてなしの心」のテーマでご講演いただきました。加賀屋は、「プロが選ぶ日本のホテル百選」27年間連続総合一位を獲得中の日本一の旅館です。加賀屋イズムとして、「できません」「ノー」とは絶対に言わない旅館経営、お客様第一主義の徹底を目指してこられました。時代に対応するには人づくりが大切との観点から各セクションでの教育・指導にも力を入れ、社内外を通じて様々な勉強会、研修会を実施されています。



加賀屋 小田会長

2日目は、七尾倫理法人会様のモーニングセミナーに出席いたしました。セミナーでは、ダイワハウス工業(株)執行役員兼金沢支店長の中村泉様より成功する営業マンの実践心得として「トップセールスだからといって奇策があるわけではない。ただ基本を確実に実行するだけ。」との言葉を頂きました。

その後、2社の会社見学に伺いました。1社目は、七尾を中心に十数店舗のスーパーを展開されている山成商事(株)様です。大手スーパーが台頭する中で時代を見据えたローカルスーパーの在り方を追求し、プライベート商品の開発はもとより、商品の奥行きを追求し、地元らしさ七尾らしさをテーマに地場生産コーナーを設置するなどの取り組みをされています。寿司コーナーでは本職の板前さんを配し、ナチュラルデリカと称して保存料を全く使用しない惣菜コーナーなど徹底した商品の追及をされています。他人の良いところを見つけて紹介する「サンクスカード」も導入される等社内の雰囲気作りにも力を入れておられます。

2社目は、村昭繊維興業(株)様です。昔は合成繊維の一大生産地帯である羽咋地域も、今ではその殆どが中国に移転の傾向です。そんな中、日本で生産し生き残って行く為には、最終的な品質の決め手は、人材であるとの考え方のもと倫理法人会の勉強に心掛けておられます。朝礼、昼礼、終礼を徹底して良い製品を作ることに繋げていきたいと考えておられます。

2日間に渡る研修旅行実施にあたりご協力頂きました皆様に感謝申し上げご報告とさせていただきます。

武田観光(株) 武田 正大

## 普及拡大クロージングマニュアル勉強会

愛媛県倫理法人会の稲見勇喜夫会長と吉井久典幹事長をお招きし、普及拡大のノウハウを教えて頂く勉強会に参加しました。愛媛県は滋賀県とほぼ同じ人口(146万人)でありながら、倫理法人会の会員は約1600社と滋賀県の5倍以上であり、いかにして普及活動をされているのか、非常に興味がありました。

まず独自のクロージングマニュアルを作り、普及の手順・話す内容等、誰がやっても出来るように工夫をされています。

何より印象に残ったのは、入会のメリット(\*以下の通り)を一つ一つ列挙し、ご自身の倫理実践体験を熱く語り、これで会費がたったの1万円というのは非常に安い、という点を力説されていることでした。お蔭様で「倫理」に対する理解と自信が深まりましたし、今後の活動に役立てていきたいと思えます。

### <倫理法人会・入会のメリット>

- モーニングセミナーや経営者の集い・幹部研修で、講師や会員の人生観・倫理観・経営観の勉強が出来る！
- 「職場の教養」を用いた活力朝礼の指導が受けられる！
- 同じ経営者仲間で意義ある異業種交流が出来る！
- 富士高原研修所のセミナーを会員価格で受講できる！
- 様々な問題に対する個人指導が秘密厳守で受けられる！
- 他の団体とは違い、会員企業の社員や家族が何人でもセミナーに参加して学べる！
- 全国で150万部発行のベストセラー「職場の教養」が毎月30冊配布され、朝礼で活用することによって社員の意識向上に役立つ！

滋賀県倫理法人会 広報委員長 濱名 和彦

滋賀県倫理法人会通信

## 大津 経営者の集いに参加して

### 『あなたの命題は・・・』

44歳迄、一点の曇りもない晴れ晴れとした人生を楽しんで来られた大阪の野田加代子さん、全て前向きプラス志向のようです。偶然、田岡氏に師事され「精神世界」を徹底して勉強、その蓄積が栞9ページ6行目との大きな出会いを引き起こし倫理法人会へ入会直後から、法人レクチャーとして全国へ失敗の講話を披露、このスピード感溢れる軽やかな語りに、私の心はドンドン受け入れてゆきます。



大阪天王寺区倫理法人会 野田加代子氏

- \* 「魂を磨く」と言う大変難しい事を、野田様は簡単な例で解説。この日大津ICへ到着された時、大自然は琵琶湖に大きな美しい虹を懸けて優しく歓迎。こう言う美しさに感動する事で魂が浄化されるとの事、非常に解り易いお教えなんです。
- \* 野田様のように「すなお」に生きてこられると、大自然は最上級の美しさを現出させるようです。私も、これから美しい自然を求める心を大切にしたい。この夜、真っ赤なモミジのライトアップが素敵でした。
- \* 今迄にない領分のお話で、非常に興味深く勉強させて頂きました、心に響きました、有難うございました。

(株)ケイテック 饗庭 義治

## びわこ 湖東 経営者モーニングセミナーに参加して

### 『気づき、実践、これがよい』

愛知県知多倫理法人会 日比野國隆会長のお話より

モーニングセミナーの意義は元気を確認する意味がありますので凛とした元気な挨拶を交し合い、その元気を自社に反映させる。

子供時代は非常に貧しく、5年生当時は牛乳配達をしていた時に、ばれないだろうとコーヒ牛乳を盗飲する。在庫が合わないと注意もされその時にお天道様が見ている悪事は止めようと今の倫理に目覚めたように思います。

2代目社長、職業は漬物家さん自社で作り販売し、いろいろ趣向を凝らし新製品開発もしながら資金繰りの心配を一度もすることなく黒字経営を続けています。社員数180名で年商45億円常にキャッシュフロー経営や、障害を持つ息子さんの事もあり社員の中から後継者3代目社長を選ぶと発表。社員教育に力を入れ倫理ISOも取得。

職場の教養を見て社長自から進んで入会しました。入会して4年半会長をしながら普及拡大で実績を残し20年度は2300社、2年後3000社にすると明言。具体的拠点と会長選びに奔走中。実践は①早寝早起き20時頃には寝て0時半～1時半には起き2時には出社。ご両親の写真に向かって今日も宜しくと挨拶してダンボールの片付け掃除を毎日社員が来る4～4時半までに済ませてしまう。社員への挨拶は『お元気様』と先に元気よくしています。掃除するも倫理《物は生きて居る》の実践で、雑巾が薄破れ状態で透けて後が見えるまで物を大切に使う。洗車も愛情を込めて磨き、その事によってと思うが事故になっても不思議でない状況時に事故にならずに胸を撫で下ろした経験（ヒヤリハット）もあります、統計的に汚れている車は事故の確率が高いデーターもあります。物を大切にすると物は応えてくれます。思いは叶う、まず目標を堂々と発表し、喋りまくり毎日毎日、繰り返し、繰り返し実践自分磨き訓練して、人間力向上に励み＝魅力をつける。その事によって周りの協力も得られて目標達成するものと思います。素直、純情、感謝の気持ちが大切です。青い鳥は自分の心の中にあり、気づき即実践これが良い、まず実践をしましょう。決めたことは皆で守る、守るまで徹底すること。約束事小さな約束も絶対に守る、自分との約束はいい加減になりやすいので要注意です。

びわこ湖東倫理法人会 会長 鈴木 義勝

滋賀県倫理法人会通信

## びわこ 湖南 朝礼研修報告

2007年11月12日は、倫理研究所の田島研究員に「朝礼研修」をしていただきました。

約35名が参加し、活力朝礼の進め方を具体的にご指導、実習いただきました。

朝礼は「報告・連絡」だけで終わらせず、毎日の「教育の場」として活用すれば、日々、繰り返し行うだけに、効果は大きくなります。

倫理研究所の活力朝礼には3点のプラスがあります。

①目的の確認 ②基本動作の習得訓練 ③チームワークの強化

今回、朝礼研修で姿勢、挨拶、はいの練習をしただけでも会場内に緊張感、熱気、元気の活き活きとした気があふれていたように感じました。

毎日、活力朝礼を実践している企業は確かに業績も向上していくと思いました。

一人一人の社員が活き活きと働く企業では、企業の心や意思（企業精神）を共通認識として自ら行動することが社風となり、人的質の向上につながっているとのこと。

また、先日、朝礼委員長から、倫理法人会の中には家族朝礼や一人朝礼も実践されている素晴らしい経営者の方がいると教えていただきました。

**朝礼のいのちは、テンポとタイミング！**

- ① 進行のリードが、朝礼の活性化の鍵。
- ② 大きな声を出すことが、自らの潜在能力を引き出す。
- ③ 早すぎても遅すぎても間が抜ける。最高のタイミングをつかもう！
- ④ 動作は心の表れ機敏に、さわやかに！
- ⑤ 一人一人の澄んだ気が、一日のスタートをよりよいものにしていこう。

是非、滋賀県に活力朝礼をひろげていきましょう！

びわこ湖南倫理法人会 幹事 能登 清文

平成20年度法人局スローガン

**日本創生  
社会のために  
仲間づくりを楽しんで  
連帯感を高めよう**

## びわこ 湖北 経営者モーニングセミナーに参加して

### 11月21日 講師 東納英一氏 テーマ 『一貫不怠』

東納英一法人スーパーバイザーは大分県倫理法人会の前会長で、大分県は人口121万人、今期の会員目標数は1500社。

一貫不怠とは終始一貫継続し、怠けないこと。「出来ない、難しい」という言葉を発する人があるが、よく見ると実は何もやっていないと言うことがほとんどである。やらなければ出来るようになるはずがない。丸山敏雄先生は終始一貫とは「明日の朝、ひと朝でいいですよ。そしてまた翌朝と続けること、決心すること」と言われている。

一日一回の実践。例えば日誌を書く、トイレ掃除をする。一日一回心を磨く、技を磨く。

「一日一回」繰り返し、それが上達の秘法であり、成功の秘訣である。地球が一度回る、その間に一度繰り返し。それは大自然とリズムを合わせる、大宇宙と呼吸を合わせることになる。この境地に立ったとき、大きな力が湧いてくる。

ある日、東納氏の肺にガンが発見された。倫理指導を受け「毎朝4時55分に太陽に挨拶をする」実践を始められた。雑な挨拶でなく、丁寧な挨拶の実践である。45日後に肺がんが消えた。勿論抗がん剤の投与は続けられていた。倫理はガンを治す宗教でもなんでもないが、毎朝の太陽への挨拶の実践が心の平穏をもたらした、薬が効く心(体)の状態になったのだと実感された。同じ時間に同じことを繰り返しやりつづけることによって、大自然のリズムと合わせる実践を体得され、以後、毎朝実践されている。

また、東納氏は朝起きの大切さも強調された。朝起きとは、朝目が覚めたとき「今日は最良の一日」と目が覚めたことを喜び訓練であると。また、朝起きは早く寝る訓練をすることであると喝破された。当たり前なことでは有るが、小生にとっては目から鱗の感であった。

びわこ湖北準倫理法人会 専任幹事 日下 英治

滋賀県倫理法人会通信

## 彦根市

訪問先：株式会社セイコーヴィーバス  
西栄子社長 草津店 東郷宏美店長  
(株)セイコーヴィーバス様は彦根市稲枝に本店

を構え、ついこの8月に草津市の立命館大学草津キャンパスの近くの追分町に草津店をオープンされた、創業29年目、社員11名の実に爽やかな「凜とした」会社です。

12月12日に草津店と稲枝の本店を訪問し、東郷店長、西社長にインタビューを行いました。

昨年の春に稲枝の本店を倫理法人会会員一同20名数名で訪問した折、社員さんの顔が「とても生き生きとして、自信と誇りに充ちたプロの顔の方ばかりであったので、一度じっくりと訪問したい会社だと思っていた企業でした。今回念願が叶い、また新規オープンされた草津店も見学できましたので報告します。

当社のお店は「シンプルでナチュラル且つモダンな家具」をテーマに販売されており、「こんな部屋に住みたい!」と思ってしまうような、とてもすてきな印象のお店の構成です。客層を30歳代から40歳代におかれ、家具を沢山置くのではなく、部屋のシーンで見せていく、提案型の営業スタイルをとられています。お店の方は皆さんインテリアコーディネーターであり、照明・カーテン・家具レイアウト・店舗内装・キッチン・造作家具(オーダーメイド)全般に亘り、リフォームも含めた提案営業を展開されています。まさに、物を売るのではなく、ライフスタイルを売るお店と言う印象です。



セイコーヴィーバス草津店 店内

り替え等のお客様もあり、そのような場合、古いカーテンを仕立て直して再利用できるようなお手伝いもしていますと。

環境への配慮と言う点では、安い家具を買って次から次へと使い捨てにするライフスタイルよりも、多少高くても「いいものを長く使って頂く」方が地球環境保護のためにもずっとエコライフですとの西社長弁。本物のいい家具は一代のみならず、子や孫の世代まで100年以上は使え、家よりも長持ちするので、「家具って安いですよ!」と。

社員研修や社員の自己研鑽も活発で、北海道、東北、九州などの産地見学会や物作りの現場見学・メーカー見学会等にも参加していると。デザイナーズウィークという年1回の専門ショップ巡りや、イタリア、フィンランド(北欧)等にも出かけることも有り、海外研修は社員の成長に大きく貢献していると。「職場の教養」を活用した朝礼も入会以来継続しておられ、一日一日のテーマ、内容を社員みんなが共有でき、頭から理解するよりも毛穴から入るがごとく、知らず知らずのうちに身につくものがあると。職場環境のみならず、会社の周辺環境まできれいにする意識が高くなってきたと西社長の喜びの声を聞くことが出来ました。会員の皆様も是非一度、本店か草津店に立ち寄って見てください。「凜とした」プロ集団の社員の方々が爽やかに迎えて下さいます。



(株)セイコーヴィーバス 西栄子社長

彦根市倫理法人会 会長 辻 博文

### <会社概要>

創業・1930年、資本金2,350万円、社員数11名

業務内容:家具・システムキッチン・照明器具・カーテン・雑貨等のコーディネート及び販売・オリジナル商品の開発

セイコーヴィーバス 〒521-1125 滋賀県彦根市稲枝町386-6

セイコーヴィーバス草津 〒525-0046 滋賀県草津市追分町1092-1